

## 誓約書

「群馬県感染症対策事業継続支援金(ぐんま月次)」の申請にあたり、下記の内容について誓約します。

## 記

- 群馬県感染症対策事業継続支援金申請要領の内容を確認し、全ての申請要件を満たしているとともに、申請書類及び添付書類の内容に虚偽や不正等はありません。
- 申請対象月に、地方創生臨時交付金を財源とした他の補助金や給付金を申請・受給していません。  
(例：飲食店に係る協力金 等)
- 代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が次のいずれにも該当する者ではありません。
  - 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - 暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
  - 暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
  - 自己若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
  - 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与している者
  - 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
  - 暴力団員と密接な交友関係を有する者
- 申請書類に関して虚偽や不正等が判明した場合は、既に支援金が支給されているときは、支援金の返還と加算金の支払に応じるとともに、事業者名や施設名（店舗名）の公表に応じます。
- 群馬県から申請内容に関して検査や報告の求めがあった場合は、これに応じ、協力します。また、群馬県から追加書類提出の求めがあった場合は、これに応じ、協力します。
- 申請書類に記載された情報は、行政機関（税務当局、警察、保健所等）に求めに応じて提供することに同意します。
- 令和3年9月30日以前から事業を行っており、今後も事業を継続します。

**注意 ゴム印等を使用せず、法人代表者又は個人事業主が「自署」してください。**

令和3年 ○月 ○日

群馬県知事 あて

**誓約日を忘れずに記入し、日付は申請書と一致  
させてください。**

法人所在地（個人事業主の場合は事業主の住所）

群馬県前橋市○○○町○○—○

法人名

屋号名 群馬○○株式会社

代表者職・氏名 代表取締役社長 群馬 太郎

※法人の代表者又は個人事業主が自署してください。